

実習指導者講習会修了者のほか、実習施設の管理者や職員、養成校教員も参加できます！

2023年度 実習指導者フォローアップ研修のご案内

(公社)神奈川県社会福祉士会では、実習指導者講習会を修了した社会福祉士が、講習会で学んだ内容を実際に現場で活用できるよう支援し、情報交換やネットワーク作りの場を提供することを目的にフォローアップ研修を開催しています。

社会福祉士実習は、実習指導者が実習生に「ソーシャルワーク実践」を伝えるのはもちろんですが、実習指導を通して実習指導者自身が自己の実践を振り返り、社会福祉士資格をもつ専門職としての「実践力」を高める機会にもなります。また、実習指導のノウハウは初任者研修にも応用でき、実習指導者の研修は新任職員を指導する立場の職員の階層別研修として位置付けることも有効です。

実習生の受け入れは実習施設設置者の承認に基づいて行われ、実習指導は実習指導者のみならず、実習施設内の各部署と職員全体の理解と協力で成り立つものです。そこで実習指導者はもとより、実習施設で実習指導に関わる職員の方にも社会福祉士実習への理解を深めていただきたいと思います。今回は、**社会福祉士養成新カリキュラムに対応する「基本実習プログラミングシートの作成方法に特化した研修会**を企画致しました。新しいカリキュラムの内容に不安を感じている実習指導者、実習指導における機関連携の必要性を感じている施設管理者や養成校教員の皆様のご参加をお待ちしております。

社会福祉士基本実習プログラミングシートの作成方法

～はじめてのプログラミングシート作成をとおして、実習指導者の輪をつなぐ～

日 時 : 2024年2月4日(日) 9:30~17:00 (受付9:00~)

会 場 : ウィリング横浜 12階 124~127研修室

(京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡」駅下車徒歩5分) <http://www.yokohamashakyo.jp/willing/>

地域共生社会の実現に向けて、ソーシャルワークの専門職である社会福祉士が必要な実践力を身につけ、その役割を担っていくことが期待されています。そのためには、社会福祉士養成校での講義・演習と実習施設での実習指導が、相互に役割・機能を発揮し連携していくことが更に求められています。

社会福祉士実習新カリキュラムでは、ソーシャルワーク専門職としての社会福祉士を養成するためにソーシャルワーク実習が位置付けられており、実習施設においては、理論的かつ体系的で具体的な目標が示された実習プログラムが必要とされています。実習指導者として、実習生の期待に応えられる実習施設にし、他の実習指導者と一緒に悩み事を解決していきませんか？

<講師>

・中尾健太郎 横浜市東部地域療育センター通園課園長・

(公社)神奈川県社会福祉士会 実習指導者養成事業部会委員・
社会福祉士実習指導者講習会実習プログラミング論講師

・長谷川善規 (公社)神奈川県社会福祉士会 実習指導者養成事業部会副委員長

<スケジュール概要>

- 9：30 開始
- 9：35 新カリキュラム制度について
- 12：00 昼休憩
- 13：00 基本実習プログラミングについて（講義・演習）
- 17：00 終了

※当日の状況により時間は前後する場合があります。

※貴施設で使用している「実習プログラム」、「実習スケジュール」があれば、受講当日ご持参ください。

定 員 : 50名程度
※受講決定のお知らせは、開催日1週間前までに送付いたします。

申込方法 : 本会ホームページ <http://www.kacsw.or.jp> の
実習指導者フォローアップ研修申込フォームからお申込みください。
その際、実習前アンケートにご協力ください。



<https://ws.formzu.net/dist/S14825216/>

申込締切 : 2024年1月5日(金)

参加費 : 3,300円(税込)

支払方法 : 受講決定のお知らせに同封するコンビニ払い請求書(ゆうちょ銀行・郵便局・コンビニエンスストアにて払込)にてお支払いください。

主 催 : 公益社団法人神奈川県社会福祉士会

お問合せ : 神奈川県社会福祉士会事務局 TEL 045-317-2045